

あさひむら としよかん新聞

村立朝日村図書館発行

2022年4月1日

(第13号)

4月



「18歳」

4月、日本の10代にとって歴史的な出来事があります。民法の改正により、「一人前の大人」になる成人の年齢が、20歳から18歳に引き下げられるのです。成人年齢が変わるのはなんと146年ぶり。明治時代の1876年、国の最高機関である太政官が一人前に成長した年齢を20歳と決めてから、日本はずっと「20歳で成人」でした。海外と比べてみると、OECD加盟国では、18歳成人が主流で、お隣の韓国では19歳、ニュージーランドでは20歳となっています。

18歳成人の議論が始まったのは、憲法改正の手続きを定めた「国民投票法」が07年に成立したことがきっかけでした。この法律では、憲法改正のための国民投票の投票権を18歳以上に与えるとしています。世界でも、国民投票の投票権は18歳以上に与えている国々がほとんどだったこともあり、選挙権年齢、成人年齢も18歳に引き下げられることを積極的に議論するようになりました。

さて、18歳で成人になると何がかわるのでしょうか。「これまで未成年だった18歳、19歳にも大きくかわるのが「契約」ではないでしょうか。スマートフォンを契約したり、アパートを借りたり、ローンを組んだりといったこと

が、親の同意なしにできるものになります。一方で健康面への影響を考え、飲酒や喫煙は20歳のまま。競馬や競輪といった公営ギャンブルも20歳未満は禁止です。逆に結婚できる年齢は、女子16歳ですが、男子と同じ18歳になります。

また、改正民法の施行により22年は18歳〜20歳が一斉に成人を迎えます。23年に全員まとめて成人式を開くなら前代未聞の規模になります。自治体には任せられています。しかし、高校3年生の18歳にとって1月は受験シーズン。「成人式どころじゃない」といった声もあり、「成人式の対象はこれまで通り20歳のまま」と方針を決めた自治体もあるようです。

※OECD(経済協力開発機構)：ヨーロッパ諸国を中心に日・米を含め38ヶ国の先進国が加盟する国際機関。



「男性、お父さんの読み聞かせ①」

絵本の読み聞かせを担当しているのはお母さん(女性)…というご家庭も多いのでは？実は、お父さん(男性)の読み聞かせには知育にとっても高い効果があるということが分かったそうです。

ハーバード大学の研究によると、読み聞かせによる子どもへの能力向上効果は、お父さん(男性)が行った方が高いという結果がでたそうですよ。

「お父さん(男性)の読み聞かせが効果的なワケ」

1. お母さん(女性)よりも抽象的で複雑な問いかけをするから
2. お父さん(男性)が絵本を読んでくれると「特別扱いされている！」と感じるから。

上記の理由があるようなのですが、詳細は5月号で紹介いたします。お楽しみに♪

☆男性の読み聞かせにおすすめの絵本☆

とよたかずひこ	「ももんちゃん し〜」	0歳〜
長谷川楨子	「めっきらもっきらどおんどん」	3歳〜
ヨシタケシンスケ	「りんごかもしれない」	5歳〜

☆次回☆ 『男性、お父さんの読み聞かせ②』です

お知らせ

読書推進イベント「おすすめ本リレー」が4月1日にスタートしました。

申し込んだその日から参加できますので、興味のある方は職員にお尋ねください。

また、昨年度大変好評だった「読書通帳」を今年度も続けたい方には、通帳を差し上げていきます。

今年度も楽しく読書が続けていきましょう！

朝日村図書館

みんなで考えよう18歳成人

18歳の誕生日を迎えた高校生は「成年高校生」になり、法律で「大人」として扱われるようになります。契約やネットのトラブルなど、知っておいてほしい法律的内容を取り上げるほか「答えのない問い」も考える18歳成人の入門書『大人になるってどういこと？』を入架しました。



ぜひ手に取って読んでみてください。

入学・入園を迎える方に贈る1冊

保育園・幼稚園に入園するみなさんへ



「ともだちや」
内田麟太郎・作
偕成社

小学校に入学するみなさんへ
「ふたりはともだち」

アーノルド・ローベル 作
文化出版局



中学校に入学するみなさんへ

「クラスメイツ」
森絵都・作
偕成社

